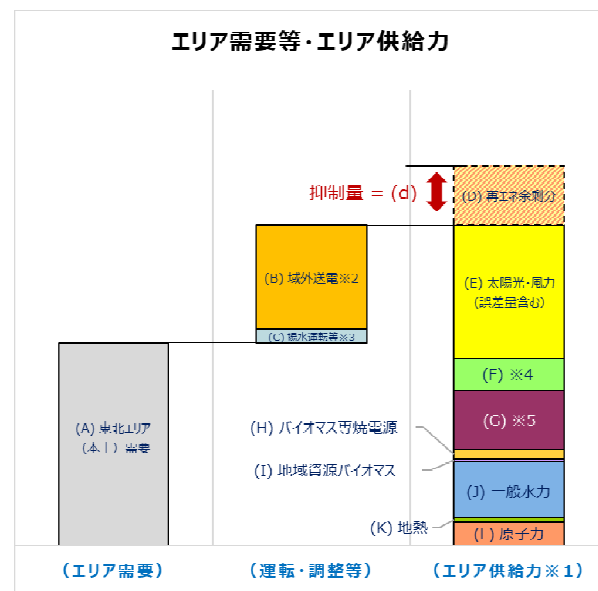


2024年度

日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2025年3月）

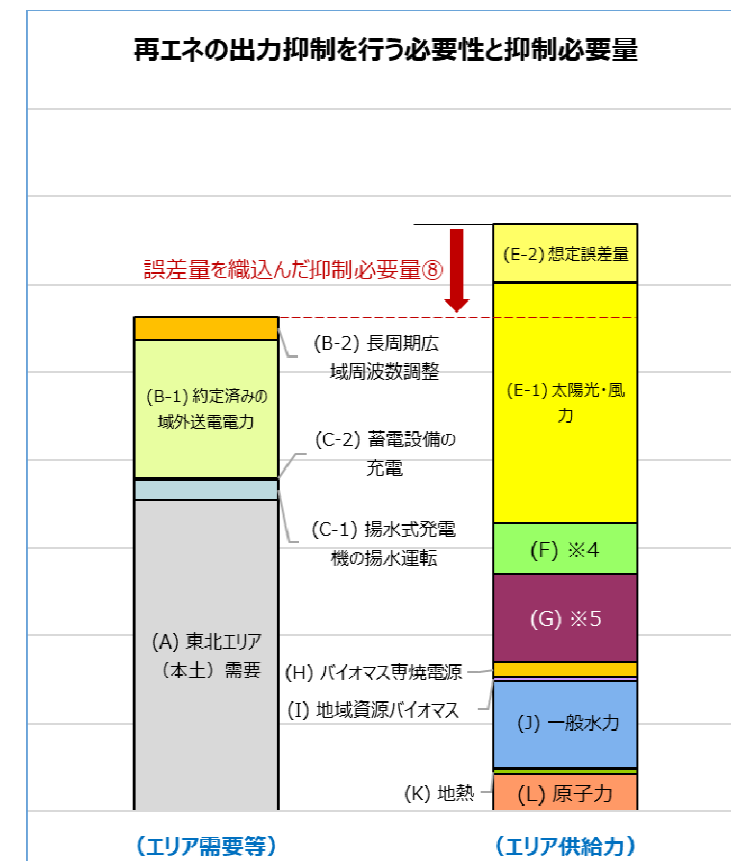
場所		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土	
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		3月1日(土)	12時30分～13時00分	3月14日(金)	12時30分～13時00分	3月22日(土)	12時00分～12時30分	3月23日(日)	12時00分～12時30分	3月25日(火)	12時30分～13時00分
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】
需給状況 (万kW)	エリア供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	172.7	178.0	158.5	158.9	200.5				
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	153.2	201.8	142.3	126.9	146.5				
		(L) 原子力	78.9	78.9	78.9	78.9	78.9				
		(J) 一般水力	69.0	134.3	113.6	121.3	175.5				
		(K) 地熱	15.5	15.4	15.5	15.5	15.4				
		(H) バイオマス専焼電源	30.7	30.6	30.0	24.3	24.3				
		(I) 地域資源バイオマス	13.3	15.6	15.1	15.4	15.6				
		(E-1) 太陽光	585.7	609.9	621.3	648.7	602.9				
		(E-1) 風力	72.3	165.9	131.9	93.7	59.6				
	(E-2) 想定誤差量	84.8	65.3	65.5	115.2	84.5					
	エリア供給力計①		1,276.1	1,495.7	1,372.5	1,398.7	1,403.6				
	エリア需要等	(A) エリア需要（本土）②	760.9	947.6	742.6	733.3	849.1				
		揚水 運転等									
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0				
		(C-2) 蓄電設備の充電④	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0				
域外 送電											
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤		▲ 357.7	▲ 489.9	▲ 438.5	▲ 357.0	▲ 441.8					
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	▲ 2.9	▲ 0.3	0.0	0.0	▲ 22.7						
エリア需要等計⑦=②-(③+④+⑤+⑥)		1,171.5	1,487.8	1,231.1	1,140.3	1,317.7					
必要性	エリア供給力計①	1,276.1	1,495.7	1,372.5	1,398.7	1,403.6					
	エリア需要等計⑦	1,171.5	1,487.8	1,231.1	1,140.3	1,317.7					
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧=(①-⑦)	104.6	7.9	141.4	258.4	85.9					

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

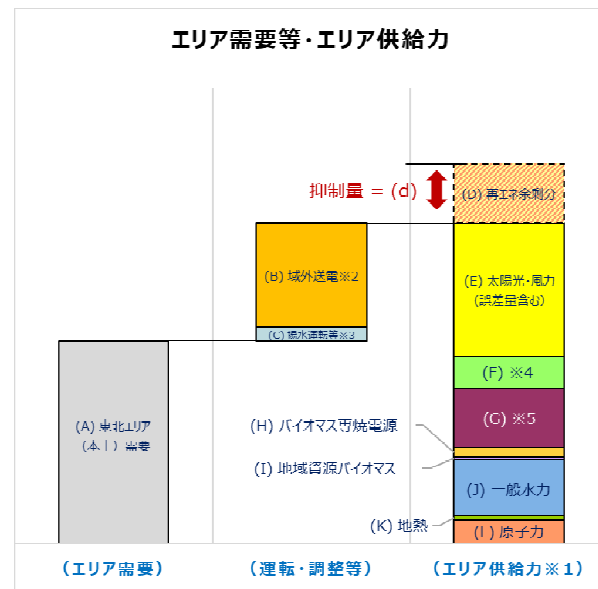
○必要性のイメージ図



日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2025年3月）

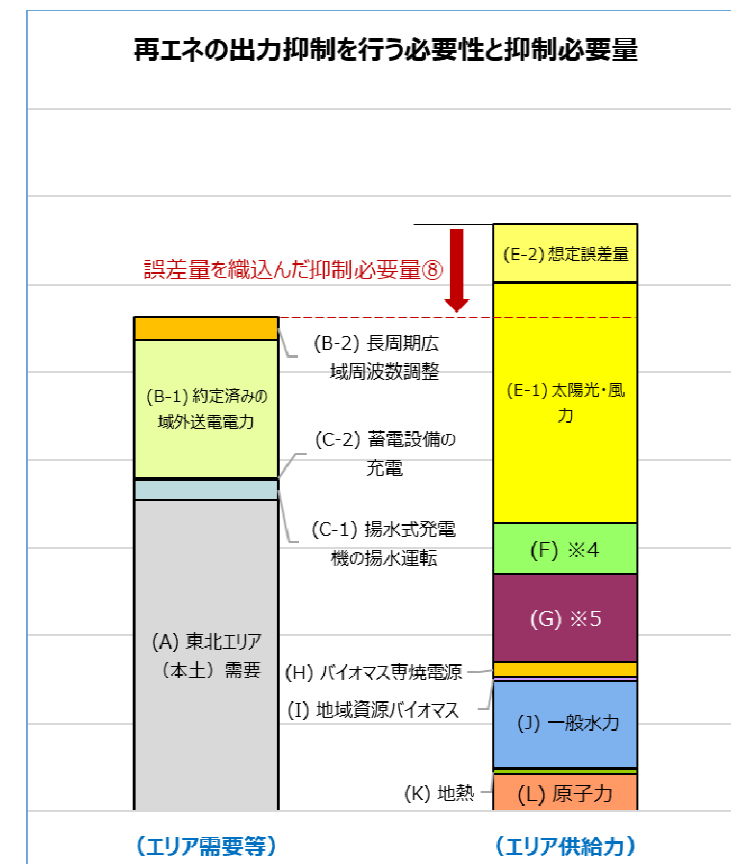
場所		東北本土		
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		3月30日(日)	12時00分～12時30分	
		【前日計画】	【当日見直し】	
需給状況 (万kW)	エリア供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	166.3	当日見直しがあれば記載
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	135.2	
		(L) 原子力	78.9	
		(J) 一般水力	182.6	
		(K) 地熱	14.9	
		(H) バイオマス専焼電源	24.3	
		(I) 地域資源バイオマス	15.4	
		(E-1) 太陽光 風力	472.9 108.7	
		(E-2) 想定誤差量	80.6	
	エリア供給力計①		1,279.8	
	エリア需要等	(A) エリア需要（本土）②	762.6	
		揚水 運転等		
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	0.0	
		(C-2) 蓄電設備の充電④	▲ 4.0	
域外 送電				
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤		▲ 472.9		
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	0.0			
エリア需要等計⑦ = ② - (③ + ④ + ⑤ + ⑥)		1,239.5		
		【前日計画】	【当日見直し】	
必要性	エリア供給力計①		1,279.8	
	エリア需要等計⑦		1,239.5	
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧ = (① - ⑦)	40.3		

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

○必要性のイメージ図



日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況 (2025年3月)

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (1)		3月1日(土)				3月14日(金)				3月22日(土)				3月23日(日)				3月25日(火)				
燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	石油	秋田※1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
		能代※1	32.2	32.2	0.0		32.2	32.2	0.0		16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		32.2	51.2	19.0	(a)
		酒田※1	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
	石炭	原町	11.3	20.9	9.6	(l)	0.0	0.0	0.0		16.1	16.1	0.0		23.3	8.8	▲ 14.5	(k)	11.3	20.9	9.6	(k)
		新地	16.4	16.4	0.0		32.8	43.8	11.0	(h)	32.8	32.8	0.0		32.8	32.8	0.0		32.8	32.8	0.0	
系統電圧維持のため運転する発電所 ※1 北陸系統に接続する発電所のうち、最大2台運転 ※2 福島系統に接続する発電所のうち、必要に応じ1台運転	LNG	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		新仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		28.6	28.6	0.0		28.6	28.6	0.0		28.6	28.6	0.0		28.6	28.6	0.0	
		東新潟	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		東新潟(コンバインド)	65.2	65.2	0.0		69.0	69.0	0.0		64.9	64.9	0.0		64.7	72.6	7.9	(g)	67.0	67.0	0.0	
LFC調整力2%確保の発電所		上越(コンバインド)	38.0	38.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		長岡	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
(参考) LFC用蓄電池		西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0	
合計		163.1	172.7	9.6	—	167.0	178.0	11.0	—	158.5	158.5	0.0	—	165.5	158.9	▲ 6.6	—	171.9	200.5	28.6	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (2)		3月1日(土)				3月14日(金)				3月22日(土)				3月23日(日)				3月25日(火)				
発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
揚水発電機の揚水運転	第二沼沢	1	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	0.0	23.0	(c)
		2	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	0.0	23.0	(c)
	合計	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	0.0	46.0	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (3)		3月1日(土)				3月14日(金)				3月22日(土)				3月23日(日)				3月25日(火)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (4)		3月1日(土)				3月14日(金)				3月22日(土)				3月23日(日)				3月25日(火)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	発電所	最低出力① ※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力① ※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力① ※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		火力他	153.2 [29%] (229.5) [33%]	146.7 [27%]	▲ 6.5	(d)	197.9 [37%] (229.5) [33%]	197.2 [37%]	▲ 0.7	(d)	137.4 [23%] (229.5) [33%]	137.2 [23%]	▲ 0.2	(d)	129.4 [22%] (229.5) [33%]	121.7 [21%]	▲ 7.7	(d)	142.2 [29%] (229.5) [33%]	142.0 [28%]	▲ 0.2
	自家発余剰	5.2 (9.7)	6.4	1.2	(e)	3.8 (9.7)	4.6	0.8	(e)	4.3 (9.7)	5.1	0.8	(e)	4.3 (9.7)	5.2	0.9	(e)	4.0 (9.7)	4.5	0.5	(e)
	合計	158.4	153.2	▲ 5.2	—	201.7	201.8	0.1	—	141.7	142.3	0.6	—	133.7	126.9	▲ 6.8	—	146.2	146.5	0.3	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (5)		3月1日(土)				3月14日(金)				3月22日(土)				3月23日(日)				3月25日(火)				
長周期広域周波数調整 (連系線活用) ※3 空容量 = (運用容量) - 約定済み域外送電電力 - マージン (ΔkWマージン含む)	地域間連系線	前日15時時点 の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点 の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点 の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点 の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点 の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
		北海道本州間連系設備	21.3 (39.0)	0.0	▲ 21.3	(f)	0.0 (41.0)	0.0	0.0		0.0 (9.0)	0.0	0.0		0.0 (8.0)	0.0	0.0		0.0 (39.0)	0.0	0.0	
		東北東京間連系線	215.0 (555.0)	2.9	▲ 212.1	(f)	49.1 (498.0)	0.3	▲ 48.8	(f)	11.5 (441.0)	0.0	▲ 11.5	(f)	69.0 (418.0)	0.0	▲ 69.0	(f)	137.2 (540.0)	22.7	▲ 114.5	(f)
	合計	236.3 (594.0)	2.9	▲ 233.4	—	49.1 (539.0)	0.3	▲ 48.8	—	11.5 (450.0)	0.0	▲ 11.5	—	69.0 (426.0)	0.0	▲ 69.0	—	137.2 (579.0)	22.7	▲ 114.5	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (6)		3月1日(土)				3月14日(金)				3月22日(土)				3月23日(日)				3月25日(火)				
バイオマス専焼電源	電源合計	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
			27.3 [63%]	27.3	0.0		26.6 [59%]	26.6	0.0		26.6 [59%]	26.6	0.0		20.9 [56%]	20.9	0.0		20.9 [55%]	20.9	0.0	
		自家発余剰	3.4	3.4	0.0		3.4	4.0	0.6	(e)	3.4	3.4	0.0		3.4	3.4	0.0		3.4	3.4	0.0	
	合計	30.7	30.7	0.0	—	30.0	30.6	0.6	—	30.0	30.0	0.0	—	24.3	24.3	0.0	—	24.3	24.3	0.0	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (7)		3月1日(土)				3月14日(金)				3月22日(土)				3月23日(日)				3月25日(火)				
地域資源バイオマス	電源合計	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	
		出力抑制可	3.2 [78%]	2.1	▲ 1.1	(d)	3.2 [78%]	3.2	0.0		3.2 [78%]	3.2	0.0		3.2 [78%]	3.2	0.0		3.2 [78%]	3.2	0.0	
		出力抑制不可	—[100%]	11.2	—	A(75), B(2), C(2)	—[100%]	12.4	—	A(75), B(2), C(2)	—[100%]	11.9	—	A(75), B(2), C(2)	—[100%]	12.2	—	A(75), B(2), C(2)	—[100%]	12.4	—	A(75), B(2), C(2)
	合計	3.2	13.3	▲ 1.1	—	3.2	15.6	0.0	—	3.2	15.1	0.0	—	3.2	15.4	0.0	—	3.2	15.6	0.0	—	

地域資源バイオマス出力抑制不可理由: A (燃料貯蔵が困難) B (燃料調達体制に支障を来す) C (周辺環境に悪影響を及ぼす)

- (※) 差異理由
- (a) 点灯需要供給力確保
  - (b) 設備不具合によりDSS不可
  - (c) 下池濁度制約により揚水運転不可
  - (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
  - (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
  - (f) 他の供給区域の受電可能量不足
  - (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約
  - (h) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加
  - (i) 作業による停止
  - (j) 上池濁度制約により揚水運転不可
  - (k) 作業に伴う出力制約
  - (l) 設備不具合に伴う出力制約

日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2025年3月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整（1）		3月30日(日)				
燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	石油	秋田 <sup>※1</sup>	0.0	0.0	0.0	
		能代 <sup>※1</sup>	35.1	35.1	0.0	
	石炭	酒田 <sup>※1</sup>	0.0	0.0	0.0	
		原町	11.3	20.9	9.6	(l)
		新地	16.4	16.4	0.0	
		勿来 <sup>※2</sup>	0.0	0.0	0.0	
系統電圧維持のため運転する発電所 ※1 北部系統に接続する発電所のうち、最大2台運転 ※2 福島系統に接続する発電所のうち、必要に応じて1台運転	L N G	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0	
		新仙台(コンバインド)	28.6	28.6	0.0	
	L F C調整力2%確保の発電所	東新潟	0.0	0.0	0.0	
		東新潟(コンバインド)	65.3	65.3	0.0	
		上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0	
(参考) LFC用蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		
合計		156.7	166.3	9.6	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（2）		3月30日(日)			
発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
揚水発電機の揚水運転	1	▲ 23.0	0.0	23.0	(c)
	2	▲ 23.0	0.0	23.0	(c)
	合計	▲ 46.0	0.0	46.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（3）		3月30日(日)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（4）		3月30日(日)			
発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
※2 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力 ( )内は、全設備運転時	※2 [出力率%]				
火力他	131.1 [27%] (229.5) [33%]	130.9 [27%]	▲ 0.2	(d)	
自家発電余剰	4.3 (9.7)	4.3	0.0		
合計	135.4	135.2	▲ 0.2	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（5）		3月30日(日)			
地域間連系線	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量-アップ)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
北海道本州間連系設備	1.0 (38.0)	0.0	▲ 1.0	(f)	
東北東京間連系線	85.1 (521.0)	0.0	▲ 85.1	(f)	
合計	86.1 (559.0)	0.0	▲ 86.1	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（6）		3月30日(日)			
電源合計	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
バイオマス専焼電源	20.9 [56%]	20.9	0.0		
自家発電余剰	3.4	3.4	0.0		
合計	24.3	24.3	0.0	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（7）		3月30日(日)			
電源合計	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A～C毎 (発電所数)	
地域資源バイオマス	3.2 [78%]	3.2	0.0		
出力抑制不可	—[100%]	12.2	—	A(75)、B(2)、C(2)	
合計	3.2	15.4	0.0	—	

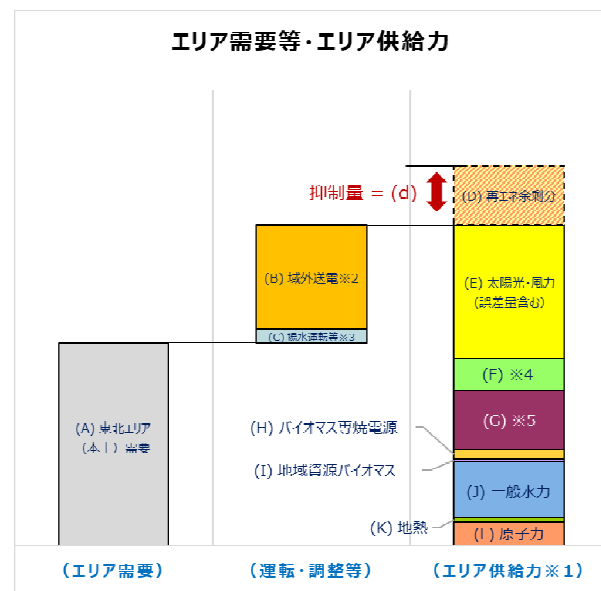
地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A（燃料貯蔵が困難） B（燃料調達体制に支障を来す） C（周辺環境に悪影響を及ぼす）

- |          |                     |                           |                             |                     |
|----------|---------------------|---------------------------|-----------------------------|---------------------|
| (※) 差異理由 | (a) 点灯需要供給力確保       | (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用    | (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約 | (j) 上池濁度制約により揚水運転不可 |
|          | (b) 設備不具合によりDSS不可   | (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画 | (h) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加      | (k) 作業に伴う出力制約       |
|          | (c) 下池濁度制約により揚水運転不可 | (f) 他の供給区域の受電可能量不足        | (i) 作業による停止                 | (l) 設備不具合に伴う出力制約    |

日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2024年11月）

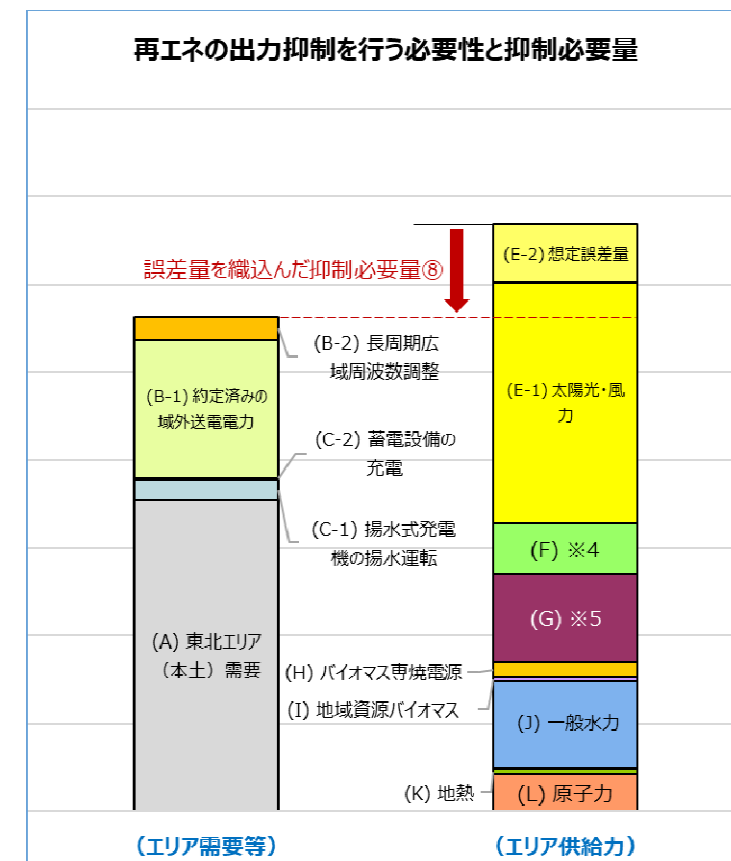
場所		東北本土		東北本土		
		11月3日(日)	11時00分～11時30分	11月4日(月)	12時00分～12時30分	
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻(※)		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	
需給状況 (万kW)	エリア供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	166.3	当日見直しがあれば 記載	230.9	当日見直しがあれば 記載
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	155.1		155.3	
		(L) 原子力	15.0		19.7	
		(J) 一般水力	77.6		80.4	
		(K) 地熱	12.9		12.9	
		(H) バイオマス専焼電源	25.1		25.1	
		(I) 地域資源バイオマス	11.7		12.0	
		(E-1) 太陽光	599.9		591.7	
		(E-1) 風力	61.1		71.3	
	(E-2) 想定誤差量	110.1	93.2			
	エリア供給力計①		1,234.8		1,292.5	
	エリア需要等	(A) エリア需要(本土)②	671.6		774.3	
		揚水 運転等				
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	▲ 23.0		▲ 23.0	
(C-2) 蓄電設備の充電④		▲ 4.0	▲ 4.0			
域外 送電						
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤		▲ 414.0	▲ 426.4			
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	0.0	0.0				
エリア需要等計⑦=②-(③+④+⑤+⑥)		1,112.6	1,227.7			
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	
必要性	エリア供給力計①		1,234.8	1,292.5		
	エリア需要等計⑦		1,112.6	1,227.7		
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧=(①-⑦)		122.2	64.8		

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

○必要性のイメージ図



日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2024年11月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整（1）		11月3日(日)				11月4日(月)				
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	石油	秋田 <sup>※1</sup>	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		能代 <sup>※1</sup>	32.2	51.2	19.0	(a)	32.2	51.2	19.0	(a)
	石炭	酒田 <sup>※1</sup>	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		原町	16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0	
		新地	32.8	32.8	0.0		32.8	32.8	0.0	
系統電圧維持のため運転する発電所 ※1 北部系統に接続する発電所のうち、最大2台運転 ※2 中部系統に接続する発電所のうち、必要に応じ1台運転	LNG	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	27.6	27.6	0.0		27.6	27.6	0.0	
	新仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
	東新潟	0.0	6.8	6.8	(a)	0.0	6.8	6.8	(a)	
	東新潟(コンバインド)	31.8	31.8	0.0		33.9	57.6	23.7	(k)	
	上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
	長岡	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
(参考) LFC用蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		
合計			140.5	166.3	25.8	—	160.8	230.9	70.1	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（2）		11月3日(日)				11月4日(月)				
揚水発電機の揚水運転	発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
第二沼沢	第二沼沢	1	▲23.0	0.0	23.0	(i)	▲23.0	0.0	23.0	(i)
		2	▲23.0	▲23.0	0.0		▲23.0	▲23.0	0.0	
		合計	▲46.0	▲23.0	23.0	—	▲46.0	▲23.0	23.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（3）		11月3日(日)				11月4日(月)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
		▲4.0	▲4.0	0.0		▲4.0	▲4.0	0.0	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（4）		11月3日(日)				11月4日(月)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	発電所	最低出力① ※2 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力 [出力率%] ( )内は、全設備運転時	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	火力他	150.8 [38%]	150.6 [38%]	▲0.2	(d)	150.8 [38%]	150.6 [38%]	▲0.2	(d)
		(233.0) [33%]				(233.0) [33%]			
	自家発余剰	3.2 (9.7)	4.5	1.3	(e)	3.2 (9.7)	4.7	1.5	(e)
合計		154.0	155.1	1.1	—	154.0	155.3	1.3	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（5）		11月3日(日)				11月4日(月)			
長周期広域周波数調整(連系線活用)	地域間連系線	前日15時時点の空容量①※3 (運用容量-トランプ)	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量①※3 (運用容量-トランプ)	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
※3 空容量 = (運用容量) - 約定済み域外送電電力マージン (ΔkWマージン含む)	北海道本州間連系設備	0.0 (36.0)	0.0	0.0		0.0 (37.0)	0.0	0.0	
	東北東京間連系線	91.6 (469.6)	0.0	▲91.6	(f)	74.7 (464.0)	0.0	▲74.7	(f)
	合計	91.6 (505.6)	0.0	▲91.6	—	74.7 (501.0)	0.0	▲74.7	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（6）		11月3日(日)				11月4日(月)			
バイオマス専焼電源	電源合計	合意した最低出力①※4 [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力①※4 [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	差異理由(※)
※4 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力	電源合計	22.1 [65%]	22.1	0.0		22.1 [64%]	22.1	0.0	
	自家発余剰	3.0	3.0	0.0		3.0	3.0	0.0	
	合計	25.1	25.1	0.0	—	25.1	25.1	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（7）		11月3日(日)				11月4日(月)			
地域資源バイオマス	電源合計	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	理由A~C毎(発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異(②-①)	理由A~C毎(発電所数)
地域資源バイオマス	出力抑制可	3.0 [73%]	2.5	▲0.5	(d)	3.0 [73%]	2.5	▲0.5	(d)
	出力抑制不可	—[100%]	9.2	—	A(76)、B(2)、C(3)	—[100%]	9.5	—	A(76)、B(2)、C(3)
	合計	3.0	11.7	▲0.5	—	3.0	12.0	▲0.5	—

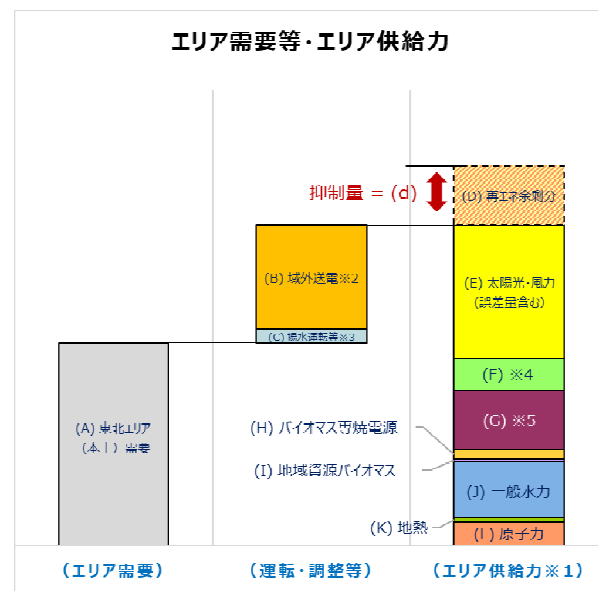
地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A（燃料貯蔵が困難） B（燃料調達体制に支障を来す） C（周辺環境に悪影響を及ぼす）

- (※) 差異理由
- (a) 点灯需要供給力確保
  - (b) 設備不具合によりDSS不可
  - (c) 下池濁度制約により揚水運転不可
  - (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
  - (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
  - (f) 他の供給区域の受電可能量不足
  - (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約
  - (h) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加
  - (i) 作業による停止
  - (j) 上池濁度制約により揚水運転不可
  - (k) 作業に伴う出力制約

日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2024年10月）

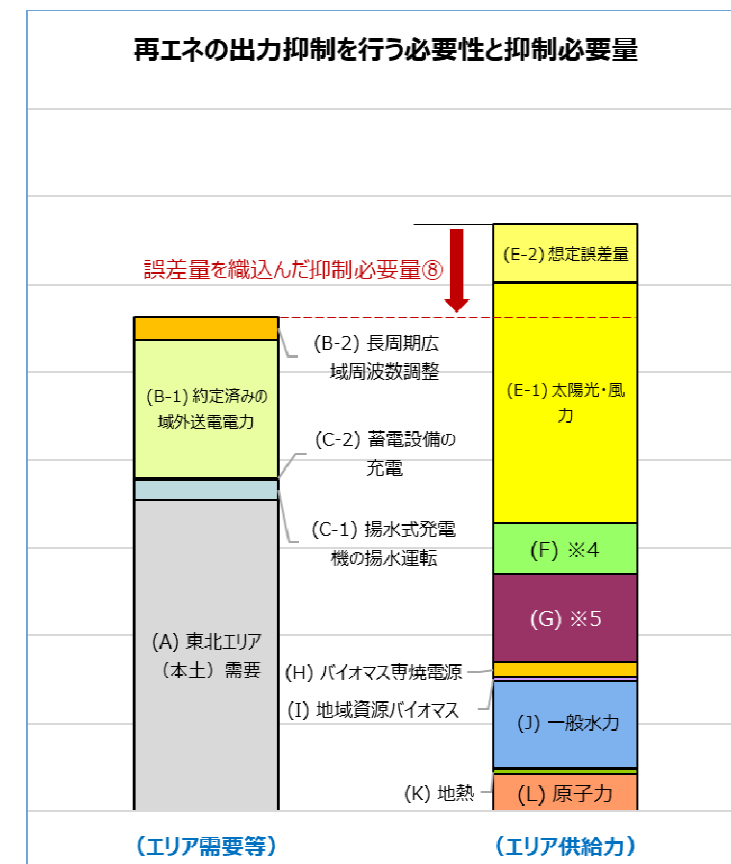
場所		東北本土		東北本土			
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		10月13日(日) 11時30分～12時00分	10月20日(日) 11時30分～12時00分	10月13日(日) 11時30分～12時00分	10月20日(日) 11時30分～12時00分		
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】		
需給状況 (万kW)	エリア 供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	168.7		208.7		
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	128.5		104.6		
		(L) 原子力	0.0		0.0		
		(J) 一般水力	74.0		66.2		
		(K) 地熱	13.8		13.7		
		(H) バイオマス専焼電源	28.8		32.3		
		(I) 地域資源バイオマス	11.9		12.0		
		(E-1) 太陽光	618.2	当日見直しがあれば 記載	600.6	当日見直しがあれば 記載	
		(E-1) 風力	34.5		68.8		
	(E-2) 想定誤差量	98.0	80.1				
	エリア供給力計①		1,176.5		1,187.1		
	エリア 需要等	(A) エリア需要（本土）②		678.1		714.8	
		揚水 運転等	(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	0.0		0.0	
			(C-2) 蓄電設備の充電④	▲ 4.0		▲ 4.0	
域外 送電		(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤	▲ 398.8		▲ 418.3		
		(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	0.0		▲ 35.9		
エリア需要等計⑦ = ② - (③ + ④ + ⑤ + ⑥)		1,081.0		1,173.0			
必要性	エリア供給力計①		1,176.5		1,187.1		
	エリア需要等計⑦		1,081.0		1,173.0		
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧ = (① - ⑦)		95.5		14.0		

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

○必要性のイメージ図



日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2024年10月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整（1）		10月13日(日)				10月20日(日)				
燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	石油	秋田 <sup>※1</sup>	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
	石炭	能代 <sup>※1</sup>	16.1	51.2	35.1	(a)	16.1	56.2	40.1	(a)
		酒田 <sup>※1</sup>	9.9	9.9	0.0		9.9	9.9	0.0	
		原町	0.0	0.0	0.0		16.1	16.1	0.0	
		新地	32.8	32.8	0.0		32.8	32.8	0.0	
	勿来 <sup>※2</sup>	0.0	0.0	0.0		18.2	18.2	0.0		
系統電圧維持のため運転する発電所 ※1 追加運転 ※2 最大出力運転 ※3 超過系統に接続する発電所のうち、必要に応じて1台運転	LNG	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	27.6	27.6	0.0		27.6	27.6	0.0	
		新仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		東新潟	0.0	6.8	6.8	(a)	0.0	6.8	6.8	(a)
		東新潟(コンバインド)	40.4	40.4	0.0		41.1	41.1	0.0	
LFC調整力2%確保の発電所	上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
	長岡	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
(参考) LFC用蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		
合計		126.8	168.7	41.9	—	161.8	208.7	46.9	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（2）		10月13日(日)				10月20日(日)				
発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
揚水発電機の揚水運転	第二沼沢	1	▲ 23.0	0.0	23.0	(i)	▲ 23.0	0.0	23.0	(i)
		2	▲ 23.0	0.0	23.0	(j)	▲ 23.0	0.0	23.0	(j)
	合計		▲ 46.0	0.0	46.0	—	▲ 46.0	0.0	46.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（3）		10月13日(日)				10月20日(日)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（4）		10月13日(日)				10月20日(日)				
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	発電所	最低出力① ※2 [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
	火力他		125.7 [41%]	125.0 [40%]	▲ 0.7	(d)	106.1 [32%]	100.5 [31%]	▲ 5.6	(d)
			(233.0) [33%]				(233.0) [33%]			
	自家発余剰	3.2 (9.7)	3.5	0.3	(e)	3.2 (9.7)	4.1	0.9	(e)	
合計	128.9	128.5	▲ 0.4	—	109.3	104.6	▲ 4.7	—		

優先給電ルールに基づく抑制、調整（5）		10月13日(日)				10月20日(日)			
長周期広域周波数調整(連系線活用) ※3 空容量 = (運用容量) - 約定済み域外送電電力 - マージン (ΔkWマージン含む)	地域間連系線	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量-トランプ)	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量-トランプ)	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
	北海道本州間連系設備	62.2 (5.0)	0.0	▲ 62.2	(f)	89.7 (36.0)	35.9	▲ 53.8	(f)
	東北東京間連系線	0.0 (456.0)	0.0	0.0		0.0 (472.0)	0.0	0.0	
	合計	62.2 (461.0)	0.0	▲ 62.2	—	89.7 (508.0)	35.9	▲ 53.8	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整（6）		10月13日(日)				10月20日(日)			
バイオマス専焼電源	電源合計	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)
		25.9 [65%]	25.9	0.0		29.4 [74%]	29.4	0.0	
	自家発余剰	2.9	2.9	0.0		2.9	2.9	0.0	
合計	28.8	28.8	0.0	—	32.3	32.3	0.0	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整（7）		10月13日(日)				10月20日(日)			
地域資源バイオマス	電源合計	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	理由A~C毎(発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	理由A~C毎(発電所数)
	出力抑制可	3.0 [73%]	2.5	▲ 0.5	(d)	3.0 [73%]	3.0	0.0	
	出力抑制不可	—[100%]	9.4	—	A(76)、B(2)、C(3)	—[100%]	9.0	—	A(76)、B(2)、C(3)
合計	3.0	11.9	▲ 0.5	—	3.0	12.0	0.0	—	

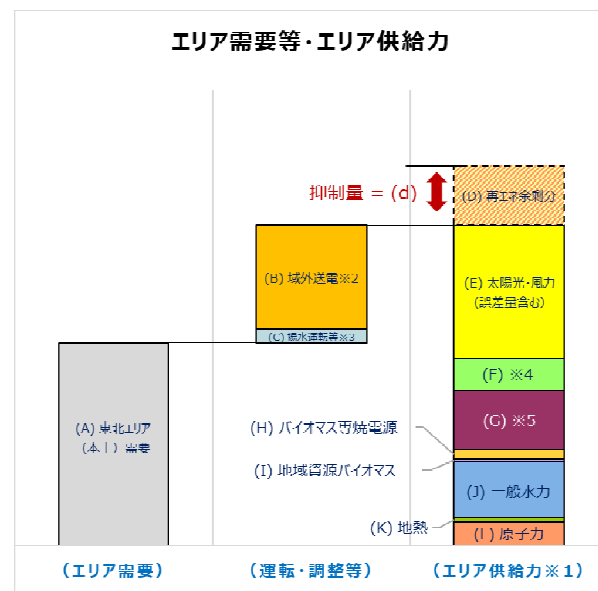
地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A（燃料貯蔵が困難） B（燃料調達体制に支障を来す） C（周辺環境に悪影響を及ぼす）

- (※) 差異理由
- (a) 点灯需要供給力確保
  - (b) 設備不具合によりDSS不可
  - (c) 下池濁度制約により揚水運転不可
  - (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
  - (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
  - (f) 他の供給区域の受電可能量不足
  - (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約
  - (h) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加
  - (i) 作業による停止
  - (j) 上池濁度制約により揚水運転不可

日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2024年6月）

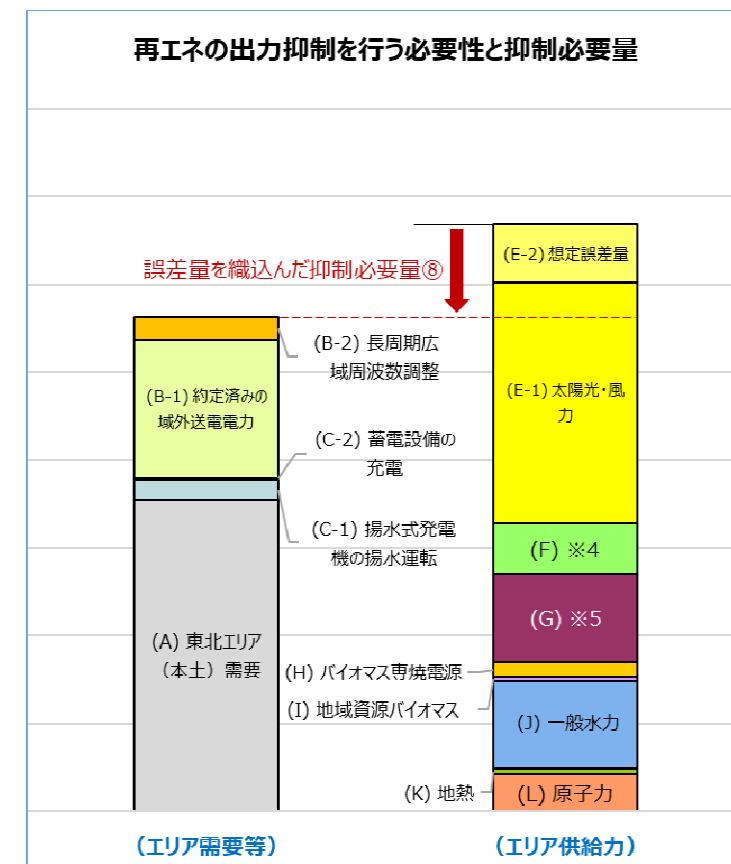
場所		東北本土		
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		6月8日(土)	12時00分～12時30分	
		【前日計画】	【当日見直し】	
需給状況 (万kW)	エリア 供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	193.3	当日見直しがあれば 記載
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	127.3	
		(L) 原子力	0.0	
		(J) 一般水力	118.3	
		(K) 地熱	12.2	
		(H) バイオマス専焼電源	26.9	
		(I) 地域資源バイオマス	9.7	
		(E-1) 太陽光 風力	620.0 13.1	
		(E-2) 想定誤差量	76.0	
	エリア供給力計①		1,196.9	
	エリア 需要等	(A) エリア需要（本土）②	740.3	
		揚水 運転等		
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	▲ 46.0	
		(C-2) 蓄電設備の充電④	▲ 4.0	
域外 送電				
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤		▲ 271.1		
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	0.0			
エリア需要等計⑦ = ② - (③ + ④ + ⑤ + ⑥)		1,061.4		
		【前日計画】	【当日見直し】	
必要性	エリア供給力計①		1,196.9	
	エリア需要等計⑦		1,061.4	
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧ = (① - ⑦)	135.5		

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

○必要性のイメージ図



日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2024年6月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整（1）		6月8日(土)				
燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	石油	秋田※1	0.0	24.4	24.4	(i)
	石炭	能代※1	32.2	32.2	0.0	
		酒田※1	0.0	0.0	0.0	
		原町	16.1	16.1	0.0	
		新地	16.4	16.4	0.0	
	勿来※2	18.2	18.2	0.0		
系統電圧維持のため運転する発電所 ※1 北部系統に接続する発電所のうち、最大2台運転 ※2 福島系統に接続する発電所のうち、必要に応じ1台運転	LNG	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0	
		新仙台(コンバインド)	33.0	33.0	0.0	
		東新潟	0.0	0.0	0.0	
		東新潟(コンバインド)	45.1	53.0	7.9	(g)
		上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0	
(参考) LFC用蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		
合計		161.0	193.3	32.3	—	
優先給電ルールに基づく抑制、調整（2）		6月8日(土)				
発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
揚水発電機の揚水運転	1	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		
	第二沼沢	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		
	合計	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	
優先給電ルールに基づく抑制、調整（3）		6月8日(土)				
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		
優先給電ルールに基づく抑制、調整（4）		6月8日(土)				
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	発電所 ※2 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力 ( ) 内は、全設備運転時	最低出力① ※2 [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
	火力他	127.2 [33%] (256.5) [36%]	124.0 [33%]	▲ 3.2	(d)	
	自家発電余剰	3.3 (9.7)	3.3	0.0		
	合計	130.5	127.3	▲ 3.2	—	
優先給電ルールに基づく抑制、調整（5）		6月8日(土)				
長周期広域周波数調整 (連系統活用) ※3 空容量 = (運用容量) → 約定済み域外送電電力 - マージン (ΔkWマージン含む)	地域間連系統線	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
	北海道本州間連系統設備	14.3 (46.0)	0.0	▲ 14.3	(f)	
	東北東京間連系統線	206.6 (446.0)	0.0	▲ 206.6	(f)	
	合計	220.9 (492.0)	0.0	▲ 220.9	—	
優先給電ルールに基づく抑制、調整（6）		6月8日(土)				
バイオマス専焼電源	電源合計	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	差異理由(※)	
	※4 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力	23.4 [62%]	23.4	0.0		
	自家発電余剰	3.5	3.5	0.0		
合計	26.9	26.9	0.0	—		
優先給電ルールに基づく抑制、調整（7）		6月8日(土)				
地域資源バイオマス	電源合計	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異（②-①）	理由A～C毎 (発電所数)	
	出力抑制可	3.0 [73%]	1.2	▲ 1.8	(d)	
	出力抑制不可	—[100%]	8.5	—	A(75)、B(2)、C(3)	
	合計	3.0	9.7	▲ 1.8	—	

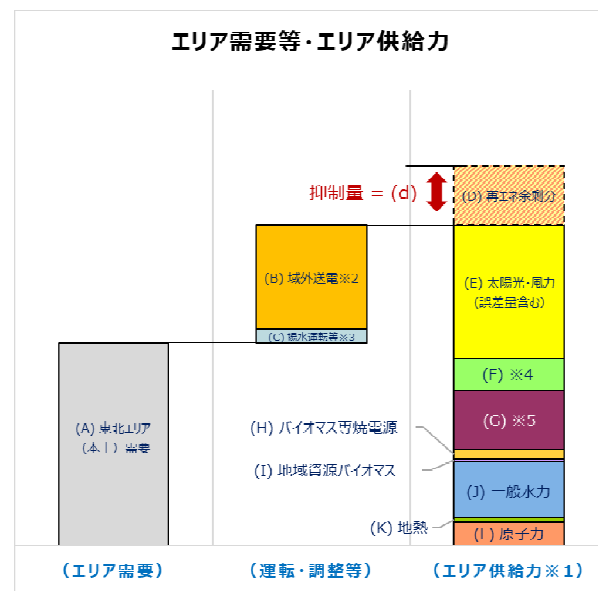
地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A（燃料貯蔵が困難）B（燃料調達体制に支障を来たず）C（周辺環境に悪影響を及ぼす）

- (※) 差異理由
- (a) 点灯需要供給力確保
  - (b) 設備不具合によりDSS不可
  - (c) 下池濁度制約により揚水運転不可
  - (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
  - (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
  - (f) 他の供給区域の受電可能量不足
  - (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約
  - (h) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加
  - (i) 燃料貯蔵の関係から需給停止不可

日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2024年5月）

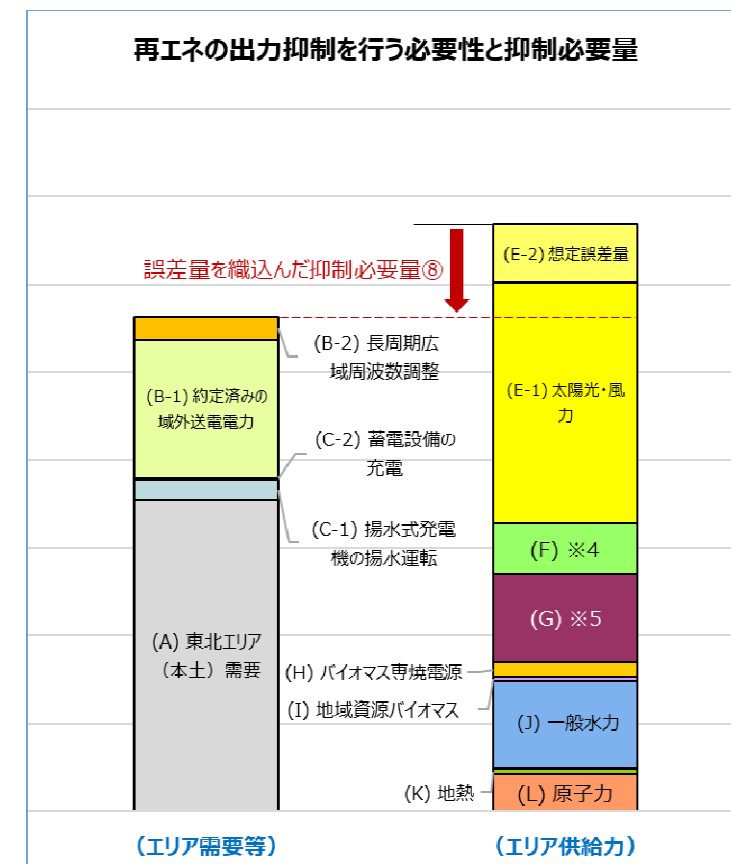
場所		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土	
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		5月2日(木)	12時30分～13時00分	5月3日(金)	12時00分～12時30分	5月4日(土)	10時30分～11時00分	5月5日(日)	10時30分～11時00分	5月10日(金)	12時00分～12時30分
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】
需給状況 (万kW)	エリア供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	146.0	147.0	140.3	139.9	159.0				
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	100.7	67.6	67.3	67.3	114.2				
		(L) 原子力	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
		(J) 一般水力	158.8	132.1	140.2	124.8	134.5				
		(K) 地熱	12.2	12.2	12.2	12.2	12.2				
		(H) バイオマス専焼電源	31.6	30.1	30.0	30.0	33.7				
		(I) 地域資源バイオマス	13.5	13.8	14.0	15.1	11.4				
		(E-1) 太陽光	669.6	666.5	659.3	670.2	685.4				
		(E-2) 風力	14.3	102.9	37.3	13.8	91.5				
	(E-2) 想定誤差量	67.5	63.4	69.0	59.7	63.4					
	エリア供給力計①		1,214.2	1,235.5	1,169.7	1,132.9	1,305.3				
	エリア需要等	(A) エリア需要（本土）②	720.4	671.0	675.4	652.9	818.9				
		揚水 運転等									
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0				
		(C-2) 蓄電設備の充電④	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0				
域外 送電											
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤		▲ 336.9	▲ 254.5	▲ 235.5	▲ 227.8	▲ 343.5					
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 57.0						
エリア需要等計⑦ = ② - (③ + ④ + ⑤ + ⑥)		1,107.3	975.5	960.9	930.7	1,269.4					
必要性	エリア供給力計①	1,214.2	1,235.5	1,169.7	1,132.9	1,305.3					
	エリア需要等計⑦	1,107.3	975.5	960.9	930.7	1,269.4					
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧ = (① - ⑦)	106.9	260.0	208.8	202.2	35.8					

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

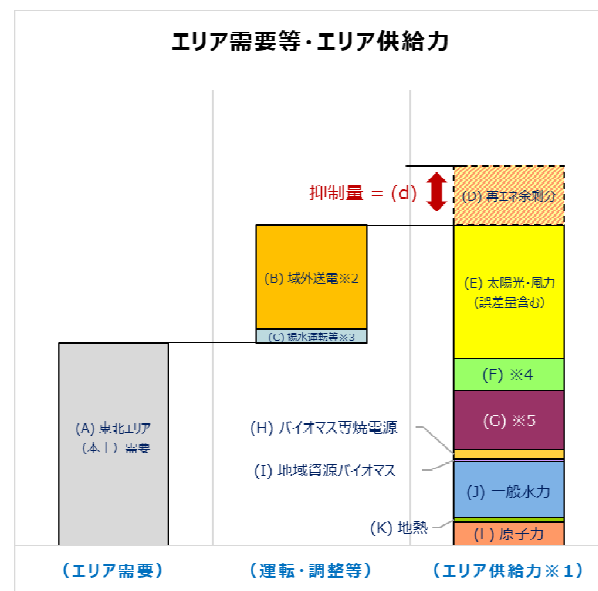
○必要性のイメージ図



日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2024年5月）

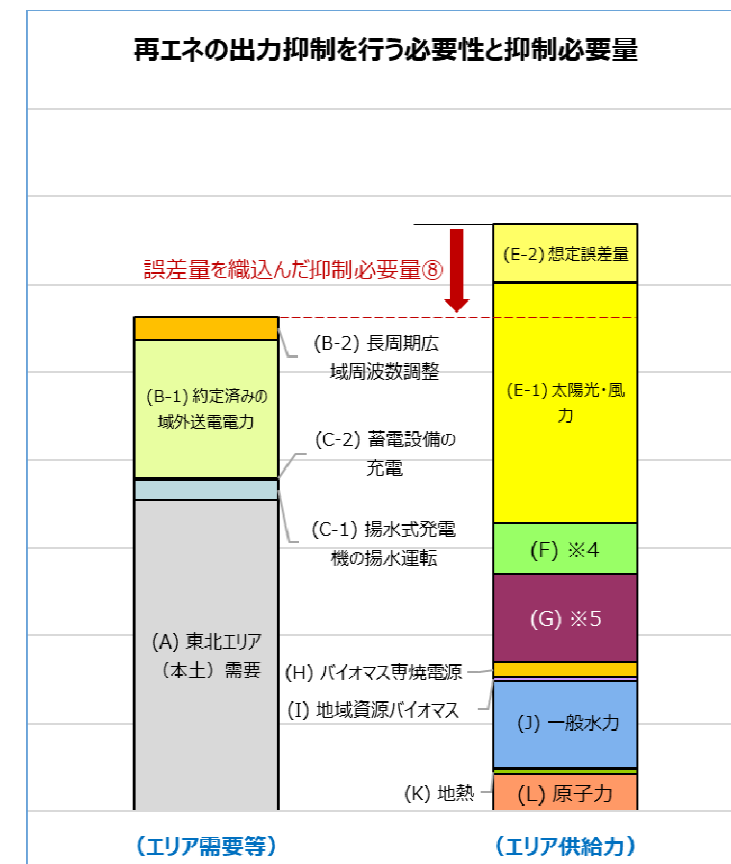
場所		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土	
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		5月11日(土)	10時00分～10時30分	5月18日(土)	10時00分～10時30分	5月25日(土)	12時00分～12時30分	5月26日(日)	10時00分～10時30分
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】
需給状況 (万kW)	エリア 供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	199.1	169.2	200.1	192.2			
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	92.5	116.6	118.7	91.0			
		(L) 原子力	0.0	0.0	0.0	0.0			
		(J) 一般水力	112.5	146.9	133.8	122.7			
		(K) 地熱	12.3	12.0	12.0	12.0			
		(H) バイオマス専焼電源	33.5	31.3	35.6	35.5			
		(I) 地域資源バイオマス	14.0	14.1	10.1	13.5			
		(E-1) 太陽光	647.0	677.3	694.4	565.7			
		(E-1) 風力	55.9	63.7	54.0	30.1			
	(E-2) 想定誤差量	106.4	106.4	70.9	102.1				
	エリア供給力計①		1,273.2	1,337.4	1,329.7	1,164.8			
	エリア 需要等	(A) エリア需要（本土）②	731.1	757.1	722.1	686.0			
		揚水 運転等							
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0			
(C-2) 蓄電設備の充電④		▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0				
域外 送電									
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤		▲ 333.0	▲ 295.8	▲ 432.5	▲ 323.4				
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	0.0	0.0	0.0	0.0					
エリア需要等計⑦=②-(③+④+⑤+⑥)		1,114.1	1,102.9	1,204.6	1,059.4				
必要性	エリア供給力計①	1,273.2	1,337.4	1,329.7	1,164.8				
	エリア需要等計⑦	1,114.1	1,102.9	1,204.6	1,059.4				
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧=(①-⑦)	159.1	234.5	125.1	105.4				

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

○必要性のイメージ図



日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2024年5月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (1)		5月2日(木)				5月3日(金)				5月4日(土)				5月5日(日)				5月10日(金)				
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
	系統電圧維持のため 運転する発電所 ※1 北部系統に接続する 発電所のうち、 最大2台運転 ※2 福島系統に接続する 発電所のうち、 必要に応じて1台運転 LFC調整力 2%確保の 発電所	石油	秋田※1	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
石炭		能代※1	16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		32.2	32.2	0.0	
		酒田※1	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		原町	16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0	
		新地	16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0	
		勿来※2	0.0	0.0	0.0		18.2	18.2	0.0		18.2	18.2	0.0		18.2	18.2	0.0		0.0	0.0	0.0	
LNG		八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		新仙台(コンバインド)	33.0	33.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		33.0	33.0	0.0	
		東新潟	0.0	0.0	0.0		0.0	6.8	6.8	(a)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	6.8	6.8	(a)
	東新潟(コンバインド)	64.4	64.4	0.0		73.4	73.4	0.0		73.5	73.5	0.0		73.1	73.1	0.0		54.5	54.5	0.0		
LFC調整力 2%確保の 発電所	上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
	(参考) LFC用 蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0	
合計			146.0	146.0	0.0	—	140.2	147.0	6.8	—	140.3	140.3	0.0	—	139.9	139.9	0.0	—	152.2	159.0	6.8	—

地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A（燃料貯蔵が困難）B（燃料調達体制に支障を来す）C（周辺環境に悪影響を及ぼす）

- (※)差異理由  
 (a) 点灯需要供給力確保  
 (b) 設備不具合によりDSS不可  
 (c) 下池濁度制約により揚水運転不可  
 (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用  
 (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画  
 (f) 他の供給区域の受電可能量不足  
 (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約  
 (h) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加

日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2024年5月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (1)		5月11日(土)				5月18日(土)				5月25日(土)				5月26日(日)				
燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
石油	秋田※1	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	石炭	能代※1	32.2	32.2	0.0		32.2	32.2	0.0		16.1	32.2	16.1	(a)	32.2	32.2	0.0	
		酒田※1	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		9.8	9.8	0.0		0.0	0.0	0.0	
		原町	16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0	
		新地	16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0	
		勿来※2	18.2	18.2	0.0		18.2	18.2	0.0		18.2	18.2	0.0		18.2	18.2	0.0	
系統電圧維持のため運転する発電所 ※1 北部系統に接続する発電所のうち、最大2台運転 ※2 福島系統に接続する発電所のうち、必要に応じ1台運転	LNG	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	21.8	21.8	(h)	0.0	17.6	17.6	(h)
		新仙台(コンバインド)	33.0	33.0	0.0		33.0	33.0	0.0		33.0	33.0	0.0		33.0	33.0	0.0	
		東新潟	0.0	6.8	6.8	(a)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	6.8	6.8	(a)
		東新潟(コンバインド)	52.7	76.4	23.7	(b)	45.4	53.3	7.9	(g)	44.7	52.6	7.9	(b)	44.0	51.9	7.9	(b)
LFC調整力2%確保の発電所	上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		
(参考) LFC用蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		
合計		168.6	199.1	30.5	—	161.3	169.2	7.9	—	154.3	200.1	45.8	—	159.9	192.2	32.3	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (2)		5月11日(土)				5月18日(土)				5月25日(土)				5月26日(日)			
発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
揚水発電機の揚水運転	第一沼沢	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0	
	第二沼沢	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0	
合計		▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (3)		5月11日(土)				5月18日(土)				5月25日(土)				5月26日(日)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (4)		5月11日(土)				5月18日(土)				5月25日(土)				5月26日(日)			
発電所	※2 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①※2 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	火力他	93.6 [24%]	89.2 [23%]	▲ 4.4	(d)	113.6 [25%]	113.5 [25%]	▲ 0.1	(d)	120.3 [32%]	115.2 [31%]	▲ 5.1	(d)	90.3 [29%]	87.5 [28%]	▲ 2.8	(d)
		(257.7) [36%]				(257.7) [36%]				(256.5) [36%]				(256.5) [36%]			
	自家発電	2.8 (9.7)	3.3	0.5	(e)	2.8 (9.7)	3.1	0.3	(e)	2.8 (9.7)	3.5	0.7	(e)	2.8 (9.7)	3.5	0.7	(e)
合計		96.4	92.5	▲ 3.9	—	116.4	116.6	0.2	—	123.1	118.7	▲ 4.4	—	93.1	91.0	▲ 2.1	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (5)		5月11日(土)				5月18日(土)				5月25日(土)				5月26日(日)			
地域間連系線	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	当日6時時点の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
長周期広域周波数調整 (連系線活用) ※3 空容量 = (運用容量) - 約定済み域外送電電力 - マージン (ΔkWマージン含む)	北海道本州間連系設備	69.6 (46.0)	0.0	▲ 69.6	(f)	93.4 (46.0)	0.0	▲ 93.4	(f)	52.5 (45.0)	0.0	▲ 52.5	(f)	41.8 (45.0)	0.0	▲ 41.8	(f)
	東北東京間連系線	58.4 (415.0)	0.0	▲ 58.4	(f)	88.8 (432.0)	0.0	▲ 88.8	(f)	0.0 (440.0)	0.0	0.0		69.6 (389.8)	0.0	▲ 69.6	(f)
	合計	128.0 (461.0)	0.0	▲ 128.0	—	182.2 (478.0)	0.0	▲ 182.2	—	52.5 (485.0)	0.0	▲ 52.5	—	111.4 (434.8)	0.0	▲ 111.4	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (6)		5月11日(土)				5月18日(土)				5月25日(土)				5月26日(日)			
電源合計	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
バイオマス専焼電源 ※4 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力	電源合計	30.2 [71%]	30.2	0.0		31.0 [72%]	31.0	0.0		32.2 [73%]	32.2	0.0		32.2 [73%]	32.2	0.0	
	自家発電	3.3	3.3	0.0		0.3	0.3	0.0		3.4	3.4	0.0		3.3	3.3	0.0	
合計		33.5	33.5	0.0	—	31.3	31.3	0.0	—	35.6	35.6	0.0	—	35.5	35.5	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (7)		5月11日(土)				5月18日(土)				5月25日(土)				5月26日(日)			
電源合計	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	
地域資源バイオマス	電源合計	3.0 [73%]	3.0	0.0		3.0 [73%]	3.0	0.0		3.0 [73%]	3.0	0.0		3.0 [73%]	3.0	0.0	
	出力抑制可	— [100%]	11.0	—	A(75)、B(2)、C(3)	— [100%]	11.1	—	A(75)、B(2)、C(3)	— [100%]	7.1	—	A(75)、B(2)、C(3)	— [100%]	10.5	—	A(75)、B(2)、C(3)
	合計	3.0	14.0	0.0	—	3.0	14.1	0.0	—	3.0	10.1	0.0	—	3.0	13.5	0.0	—

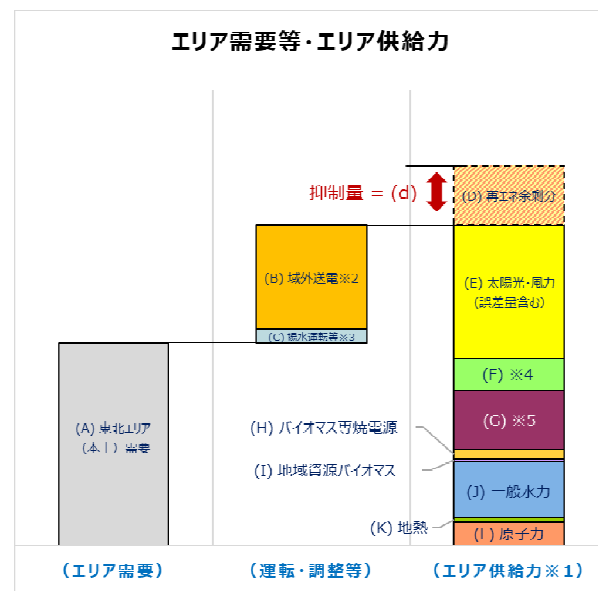
地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A (燃料貯蔵が困難) B (燃料調達体制に支障を来す) C (周辺環境に悪影響を及ぼす)

- (※) 差異理由
- (a) 点灯需要供給力確保
  - (b) 設備不具合によりDSSS不可
  - (c) 下池濁度制約により揚水運転不可
  - (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
  - (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
  - (f) 他の供給区域の受電可能量不足
  - (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約
  - (h) 試運転試験パターンに基づく抑制量増加

日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2024年4月）

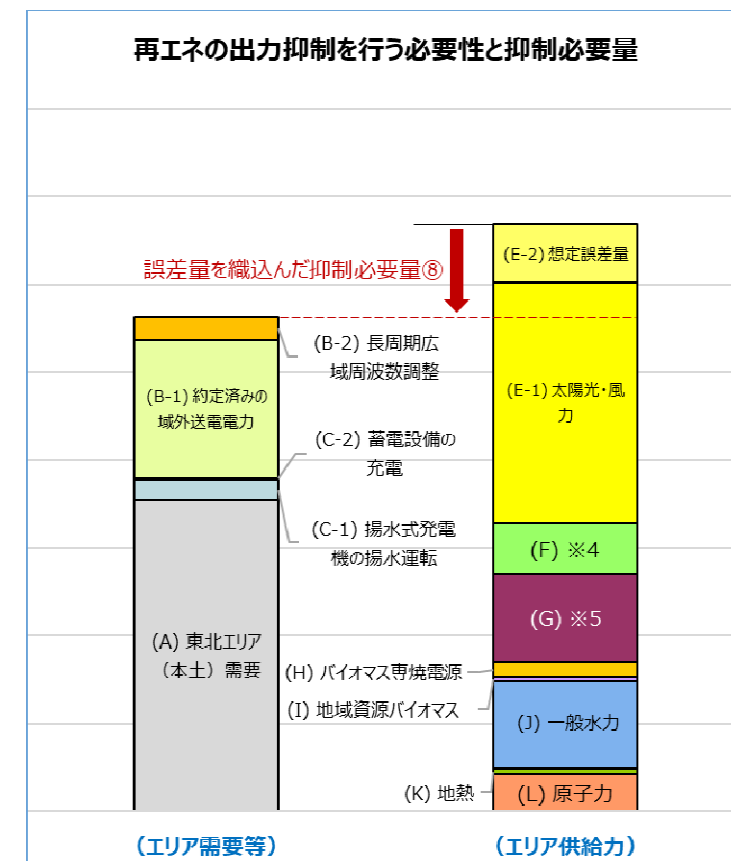
場所		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土	
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		4月1日(月)	12時00分～12時30分	4月2日(火)	12時00分～12時30分	4月5日(金)	12時00分～12時30分	4月7日(日)	12時00分～12時30分	4月10日(水)	12時00分～12時30分
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】
需給状況 (万kW)	エリア供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	178.8	178.4	188.6	173.5	200.4				
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	139.6	135.3	139.1	105.5	100.4				
		(L) 原子力	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
		(J) 一般水力	178.2	202.2	192.5	187.9	213.7				
		(K) 地熱	13.7	13.5	13.7	13.7	13.7				
		(H) バイオマス専焼電源	22.7	22.7	22.7	22.7	22.7				
		(I) 地域資源バイオマス	11.8	13.8	13.1	13.4	13.1				
		(E-1) 太陽光	607.5	621.0	642.9	588.4	694.0				
		(E-2) 風力	78.5	134.2	51.2	28.4	82.3				
	(E-2) 想定誤差量	127.7	32.6	127.7	105.5	127.7					
	エリア供給力計①		1,358.6	1,353.8	1,391.5	1,239.0	1,468.1				
	エリア需要等	(A) エリア需要（本土）②	915.8	895.7	864.0	690.6	883.9				
		揚水 運転等									
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0				
		(C-2) 蓄電設備の充電④	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0				
域外 送電											
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤		▲ 304.1	▲ 320.0	▲ 331.2	▲ 422.1	▲ 303.0					
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	0.0	0.0	▲ 10.1	0.0	0.0						
エリア需要等計⑦ = ② - (③ + ④ + ⑤ + ⑥)		1,269.9	1,265.7	1,255.3	1,162.7	1,236.9					
必要性	エリア供給力計①	1,358.6	1,353.8	1,391.5	1,239.0	1,468.1					
	エリア需要等計⑦	1,269.9	1,265.7	1,255.3	1,162.7	1,236.9					
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧ = (① - ⑦)	88.7	88.1	136.2	76.3	231.2					

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

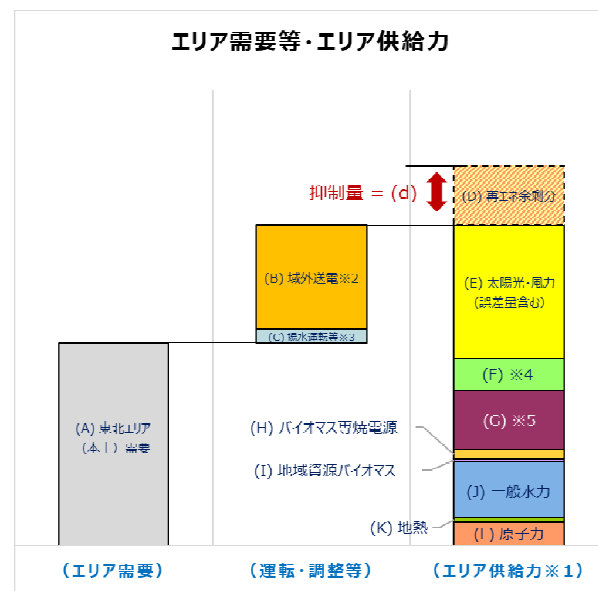
○必要性のイメージ図



日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2024年4月）

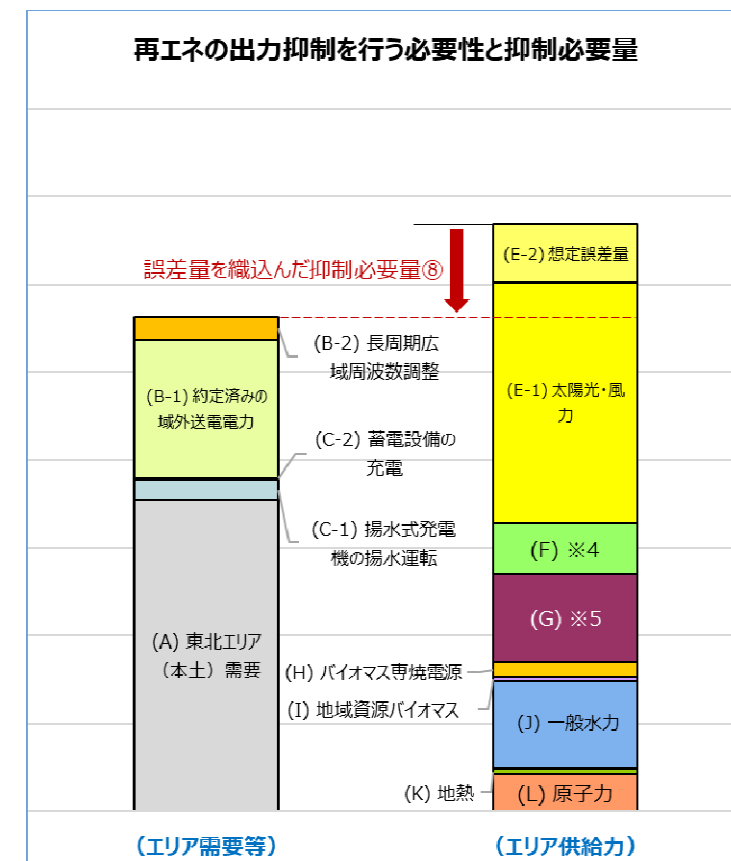
場所		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土		東北本土	
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		4月11日(木)	12時00分～12時30分	4月13日(土)	12時00分～12時30分	4月14日(日)	12時00分～12時30分	4月20日(土)	11時00分～11時30分	4月26日(金)	12時00分～12時30分
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】
需給状況 (万kW)	エリア供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	176.2	164.4	170.0	123.7	181.1				
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	108.5	96.5	93.1	146.4	115.6				
		(L) 原子力	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
		(J) 一般水力	202.6	213.8	189.0	184.2	184.4				
		(K) 地熱	13.7	13.7	13.7	13.7	13.7				
		(H) バイオマス専焼電源	22.7	22.7	22.2	28.2	30.2				
		(I) 地域資源バイオマス	13.2	13.3	13.5	13.2	13.5				
		(E-1) 太陽光	599.4	667.5	671.8	631.3	708.3				
		(E-1) 風力	23.7	14.9	39.9	104.2	50.4				
	(E-2) 想定誤差量	105.5	105.5	105.5	59.2	127.7					
	エリア供給力計①		1,265.5	1,312.3	1,318.8	1,304.1	1,424.8				
	エリア需要等	(A) エリア需要（本土）②	824.5	730.2	669.7	755.6	840.7				
		揚水									
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	0.0	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0	▲ 46.0				
		運転等									
(C-2) 蓄電設備の充電④		▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 4.0					
域外送電											
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤	▲ 274.1	▲ 334.1	▲ 417.7	▲ 422.9	▲ 391.1						
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	▲ 13.4	0.0	0.0	0.0	0.0						
エリア需要等計⑦=②-(③+④+⑤+⑥)		1,116.0	1,114.3	1,137.4	1,228.5	1,281.8					
必要性	エリア供給力計①	1,265.5	1,312.3	1,318.8	1,304.1	1,424.8					
	エリア需要等計⑦	1,116.0	1,114.3	1,137.4	1,228.5	1,281.8					
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧=(①-⑦)	149.5	198.0	181.4	75.6	143.0					

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

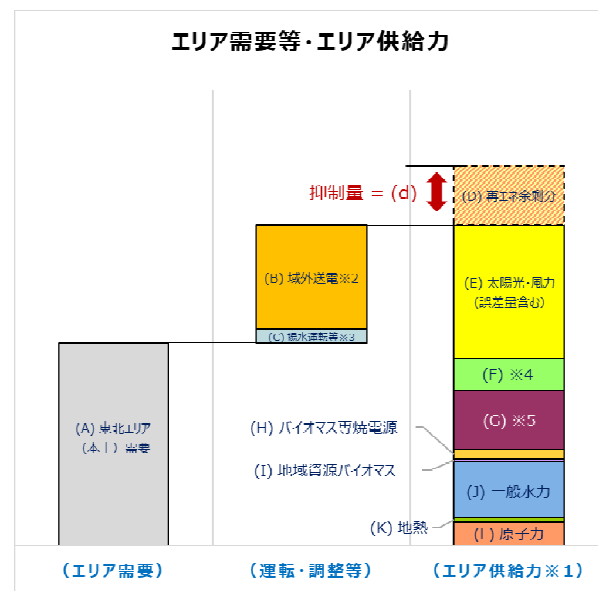
○必要性のイメージ図



日別の需給状況・再エネ出力抑制の必要性（2024年4月）

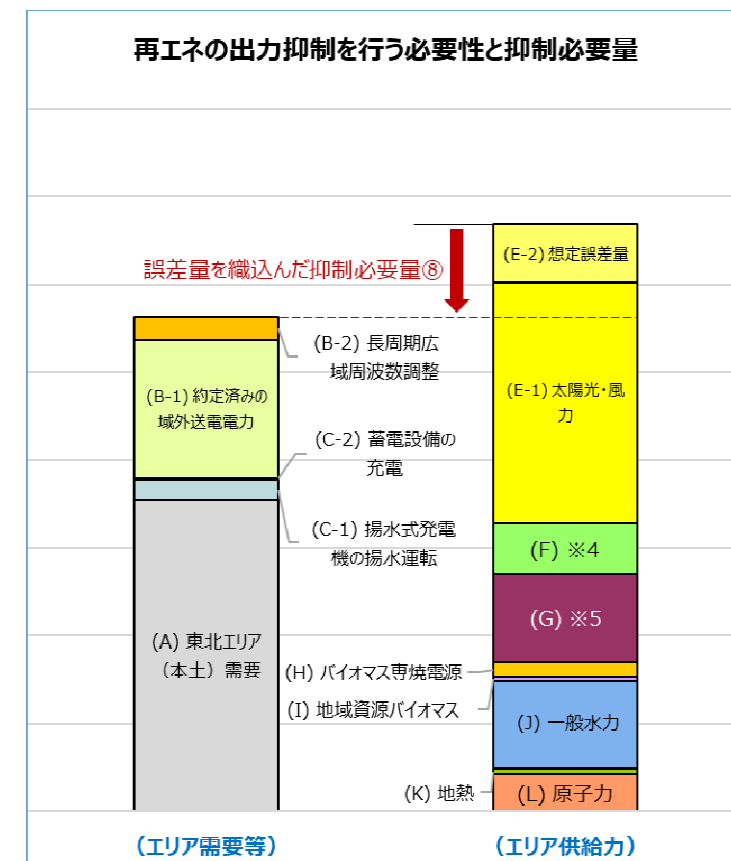
場所		東北本土		東北本土		
出力抑制指令計画時の下げ調整力最小時刻（※）		4月28日(日)	11時30分～12時00分	4月29日(月)	10時30分～11時00分	
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	
需給状況 (万kW)	エリア 供給力	(F) 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	156.3	当日見直しがあれば 記載	138.1	当日見直しがあれば 記載
		(G) 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	66.4		102.0	
		(L) 原子力	0.0		0.0	
		(J) 一般水力	172.6		162.3	
		(K) 地熱	13.7		13.7	
		(H) バイオマス専焼電源	30.0		30.0	
		(I) 地域資源バイオマス	13.8		14.3	
		(E-1) 太陽光 風力	634.8 44.0		560.4 9.6	
		(E-2) 想定誤差量	123.4		138.0	
	エリア供給力計①		1,254.9		1,168.4	
	エリア 需要等	(A) エリア需要（本土）②	669.9		667.4	
		揚水 運転等				
		(C-1) 揚水式発電機の揚水運転③	▲ 46.0		▲ 46.0	
		(C-2) 蓄電設備の充電④	▲ 4.0		▲ 4.0	
域外 送電						
(B-1) 約定済みの域外送電電力⑤		▲ 224.1	▲ 337.2			
(B-2) 長周期広域周波数調整⑥	0.0	▲ 2.8				
エリア需要等計⑦ = ② - (③ + ④ + ⑤ + ⑥)		944.0	1,057.4			
		【前日計画】	【当日見直し】	【前日計画】	【当日見直し】	
必要性	エリア供給力計①	1,254.9	/	1,168.4	/	
	エリア需要等計⑦	944.0		1,057.4		
	(D) 誤差量を織込んだ抑制必要量⑧ = (① - ⑦)	310.9		111.0		

○需給状況のイメージ図



- ※ 1 : 優先給電ルールに基づく出力抑制後のエリア供給力。
- ※ 2 : 北海道本州間連系設備（北海道・本州間電力連系設備、新北海道本州間連系設備）、東北東京間連系線（相馬双葉幹線、いわき幹線）の運用容量相当。
- ※ 3 : 蓄電設備の充電を含む。
- ※ 4 : 調整力としてあらかじめ確保する発電設備等
- ※ 5 : 調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等 バイオマス混焼電源を含む。

○必要性のイメージ図



日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2024年4月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (1)		4月1日(月)				4月2日(火)				4月5日(金)				4月7日(日)				4月10日(水)				
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	燃料	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
		石油	秋田※1	0.0	▲ 23.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(a)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(a)	0.0	0.0	0.0	0.0
	石炭	能代※1	16.1	51.2	35.1	(a)	16.1	51.2	35.1	(a)	16.1	32.2	16.1	(a)	16.1	32.2	16.1	(a)	16.1	32.2	16.1	(a)
		酒田※1	9.9	9.9	0.0		9.9	9.9	0.0		9.9	9.9	0.0		9.9	9.9	0.0		9.9	9.9	0.0	
		原町	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		新地	16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0	
		勿来※2	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		18.2	18.2	0.0		18.2	18.2	0.0	
系統電圧維持のため運転する発電所 ※1 北部系統に接続する発電所のうち、最大2台運転 ※2 福島系統に接続する発電所のうち、必要に応じて1台運転	LNG	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		新仙台(コンバインド)	33.0	33.0	0.0		33.0	33.0	0.0		33.0	56.0	23.0	(b)	33.0	33.0	0.0		33.0	56.0	23.0	(b)
		東新潟	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	6.8	6.8	(a)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		東新潟(コンバインド)	68.3	68.3	0.0		67.9	67.9	0.0		67.3	67.3	0.0		63.8	63.8	0.0		67.7	67.7	0.0	
		上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
LFC調整力2%確保の発電所	(参考) LFC用蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0	
合計		143.7	178.8	35.1	—	143.3	178.4	35.1	—	142.7	188.6	45.9	—	157.4	173.5	16.1	—	161.3	200.4	39.1	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (2)		4月1日(月)				4月2日(火)				4月5日(金)				4月7日(日)				4月10日(水)				
揚水発電機の揚水運転	発電所	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
		第二沼沢	1	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0
	2	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		
合計		▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (3)		4月1日(月)				4月2日(火)				4月5日(金)				4月7日(日)				4月10日(水)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
			▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (4)		4月1日(月)				4月2日(火)				4月5日(金)				4月7日(日)				4月10日(水)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		火力他	134.2 [34%] (278.0) [39%]	134.0 [34%]	▲ 0.2	(d)	135.7 [35%] (278.0) [39%]	129.8 [33%]	▲ 5.9	(d)	134.2 [34%] (278.0) [39%]	134.1 [34%]	▲ 0.1	(d)	104.4 [34%] (278.0) [39%]	100.2 [33%]	▲ 4.2	(d)	104.0 [34%] (278.0) [39%]	95.7 [31%]	▲ 8.3
	自家発電余剰	4.4 (9.7)	5.5	1.1	(e)	4.4 (9.7)	5.5	1.1	(e)	4.3 (9.7)	5.0	0.7	(e)	4.1 (9.7)	5.3	1.2	(e)	3.4 (9.7)	4.7	1.3	(e)
合計		138.6	139.6	1.0	—	140.1	135.3	▲ 4.8	—	138.5	139.1	0.6	—	108.5	105.5	▲ 3.0	—	107.4	100.4	▲ 7.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (5)		4月1日(月)				4月2日(火)				4月5日(金)				4月7日(日)				4月10日(水)			
長周期広域周波数調整(連系統活用)	地域間連系線	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量→マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量→マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	当日6時時点の空容量① ※3 (運用容量→マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量→マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3 (運用容量→マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		北海道本州間連系設備	49.9 (34.0)	0.0	▲ 49.9	(f)	44.3 (44.3)	0.0	▲ 44.3	(f)	38.8 (50.0)	10.1	▲ 28.7	(f)	29.9 (46.0)	0.0	▲ 29.9	(f)	65.0 (48.0)	0.0	▲ 65.0
	東北東京間連系線	0.0 (320.0)	0.0	0.0		0.0 (320.0)	0.0	0.0		0.0 (320.0)	0.0	0.0		0.0 (406.0)	0.0	0.0		0.0 (320.0)	0.0	0.0	
合計		49.9 (354.0)	0.0	▲ 49.9	—	44.3 (364.3)	0.0	▲ 44.3	—	38.8 (370.0)	10.1	▲ 28.7	—	29.9 (452.0)	0.0	▲ 29.9	—	65.0 (368.0)	0.0	▲ 65.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (6)		4月1日(月)				4月2日(火)				4月5日(金)				4月7日(日)				4月10日(水)			
バイオマス専焼電源	電源合計	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
			22.0 [64%]	22.0	0.0		22.0 [64%]	22.0	0.0		22.0 [64%]	22.0	0.0		22.0 [64%]	22.0	0.0		22.0 [64%]	22.0	0.0
	自家発電余剰	0.7	0.7	0.0		0.7	0.7	0.0		0.7	0.7	0.0		0.7	0.7	0.0		0.7	0.7	0.0	
合計		22.7	22.7	0.0	—	22.7	22.7	0.0	—	22.7	22.7	0.0	—	22.7	22.7	0.0	—	22.7	22.7	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (7)		4月1日(月)				4月2日(火)				4月5日(金)				4月7日(日)				4月10日(水)			
地域資源バイオマス	電源合計	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)
		出力抑制可	3.0 [73%]	2.4	▲ 0.6	(d)	3.0 [73%]	2.4	▲ 0.6	(d)	3.0 [73%]	2.4	▲ 0.6	(d)	3.0 [73%]	2.4	▲ 0.6	(d)	3.0 [73%]	2.4	▲ 0.6
	出力抑制不可	—[100%]	9.4	—	A(75)、B(2)、C(3)	—[100%]	11.4	—	A(75)、B(2)、C(3)	—[100%]	10.7	—	A(75)、B(2)、C(3)	—[100%]	11.0	—	A(75)、B(2)、C(3)	—[100%]	10.7	—	A(75)、B(2)、C(3)
合計		3.0	11.8	▲ 0.6	—	3.0	13.8	▲ 0.6	—	3.0	13.1	▲ 0.6	—	3.0	13.4	▲ 0.6	—	3.0	13.1	▲ 0.6	—

地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A (燃料貯蔵が困難) B (燃料調達体制に支障を来す) C (周辺環境に悪影響を及ぼす)

- (※) 差異理由
- (a) 点灯需要供給力確保
- (b) 設備不具合によりDSS不可
- (c) 下池濁度制約により揚水運転不可
- (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
- (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
- (f) 他の供給区域の受電可能量不足
- (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約

日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2024年4月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (1)		4月11日(木)				4月13日(土)				4月14日(日)				4月20日(土)				4月26日(金)					
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	燃料	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)		
		石油	秋田※1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	石炭	能代※1	16.1	32.2	16.1	(a)	32.2	32.2	0.0	32.2	32.2	0.0	32.2	32.2	0.0	32.2	32.2	0.0	16.1	32.2	16.1	(a)	
		酒田※1	9.9	9.9	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.9	9.9	0.0		
		原町	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1	16.1	0.0		
		新地	16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0	0.0	16.4	16.4	0.0	0.0	16.4	16.4	0.0	0.0	16.4	16.4	0.0		
		勿来※2	18.2	18.2	0.0		18.2	18.2	0.0	0.0	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
系統電圧維持のための運転する発電所 ※1 北部系統に接続する発電所のうち、最大2台運転 ※2 福島系統に接続する発電所のうち、必要に応じて1台運転	LNG	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		新仙台(コンバインド)	33.0	33.0	0.0		23.0	23.0	0.0	0.0	23.0	23.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.0	33.0	0.0	0.0	
		東新潟	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	6.8	(g)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	6.8	(a)
		東新潟(コンバインド)	66.5	66.5	0.0		74.6	74.6	0.0	0.0	73.4	73.4	0.0	0.0	75.1	75.1	0.0	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	
		上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
LFC調整力2%確保の発電所	(参考) LFC用蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	
合計		160.1	176.2	16.1	—	164.4	164.4	0.0	—	163.2	170.0	6.8	—	123.7	123.7	0.0	—	158.2	181.1	22.9	—		

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (2)		4月11日(木)				4月13日(土)				4月14日(日)				4月20日(土)				4月26日(金)			
揚水発電機の揚水運転	発電所	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		1	▲23.0	0.0	23.0	(c)	▲23.0	▲23.0	0.0	0.0	▲23.0	▲23.0	0.0	0.0	▲23.0	▲23.0	0.0	0.0	▲23.0	▲23.0	0.0
	2	▲23.0	0.0	23.0	(c)	▲23.0	▲23.0	0.0	0.0	▲23.0	▲23.0	0.0	0.0	▲23.0	▲23.0	0.0	0.0	▲23.0	▲23.0	0.0	0.0
合計		▲46.0	0.0	46.0	—	▲46.0	▲46.0	0.0	—	▲46.0	▲46.0	0.0	—	▲46.0	▲46.0	0.0	—	▲46.0	▲46.0	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (3)		4月11日(木)				4月13日(土)				4月14日(日)				4月20日(土)				4月26日(金)			
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
			▲4.0	▲4.0	0.0		▲4.0	▲4.0	0.0	0.0	▲4.0	▲4.0	0.0	0.0	▲4.0	▲4.0	0.0	0.0	▲4.0	▲4.0	0.0
合計		▲4.0	▲4.0	0.0	—	▲4.0	▲4.0	0.0	—	▲4.0	▲4.0	0.0	—	▲4.0	▲4.0	0.0	—	▲4.0	▲4.0	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (4)		4月11日(木)				4月13日(土)				4月14日(日)				4月20日(土)				4月26日(金)			
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		火力他	104.4 [34%] (278.0) [39%]	104.3 [34%]	▲0.1	(d)	104.4 [34%] (278.0) [39%]	93.0 [31%]	▲11.4	(d)	104.4 [34%] (278.0) [39%]	90.2 [30%]	▲14.2	(d)	156.0 [34%] (277.8) [39%]	142.8 [31%]	▲13.2	(d)	112.5 [25%] (258.4) [36%]	112.4 [25%]	▲0.1
	自家発電	3.4 (9.7)	4.2	0.8	(e)	3.0 (9.7)	3.5	0.5	(e)	2.4 (9.7)	2.9	0.5	(e)	3.1 (9.7)	3.6	0.5	(e)	2.7 (9.7)	3.2	0.5	(e)
合計		107.8	108.5	0.7	—	107.4	96.5	▲10.9	—	106.8	93.1	▲13.7	—	159.1	146.4	▲12.7	—	115.2	115.6	0.4	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (5)		4月11日(木)				4月13日(土)				4月14日(日)				4月20日(土)				4月26日(金)			
長周期広域周波数調整(連系統活用)	地域間連系線	前日15時時点の空容量① ※3	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	当日6時時点の空容量① ※3	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点の空容量① ※3	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
		北海道本州間連系設備	93.9 (48.0)	13.4	▲80.5	(f)	27.0 (45.6)	0.0	▲27.0	(f)	24.3 (45.0)	0.0	▲24.3	(f)	43.1 (47.0)	0.0	▲43.1	(f)	48.1 (12.2)	0.0	▲48.1
	東北東京間連系線	0.0 (320.0)	0.0	0.0		80.9 (396.4)	0.0	▲80.9	(f)	0.0 (397.0)	0.0	0.0		0.0 (419.0)	0.0	0.0		0.0 (427.0)	0.0	0.0	
合計		93.9 (368.0)	13.4	▲80.5	—	107.9 (442.0)	0.0	▲107.9	—	24.3 (442.0)	0.0	▲24.3	—	43.1 (466.0)	0.0	▲43.1	—	48.1 (439.2)	0.0	▲48.1	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (6)		4月11日(木)				4月13日(土)				4月14日(日)				4月20日(土)				4月26日(金)			
バイオマス専焼電源	電源合計	合意した最低出力① ※4	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)
			22.0 [64%]	22.0	0.0		22.0 [65%]	22.0	0.0	0.0	22.0 [68%]	22.0	0.0	0.0	27.9 [63%]	27.9	0.0	0.0	26.7 [63%]	26.7	0.0
	自家発電	0.7	0.7	0.0		0.7	0.7	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	3.5	3.5	0.0	0.0
合計		22.7	22.7	0.0	—	22.7	22.7	0.0	—	22.2	22.2	0.0	—	28.2	28.2	0.0	—	30.2	30.2	0.0	—

優先給電ルールに基づく抑制、調整 (7)		4月11日(木)				4月13日(土)				4月14日(日)				4月20日(土)				4月26日(金)			
地域資源バイオマス	電源合計	合意した最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎(発電所数)	合意した最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎(発電所数)	合意した最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎(発電所数)	合意した最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎(発電所数)	合意した最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎(発電所数)
		出力抑制可	3.0 [73%]	2.4	▲0.6	(d)	3.0 [73%]	2.4	▲0.6	(d)	3.0 [73%]	2.4	▲0.6	(d)	3.0 [73%]	2.4	▲0.6	(d)	3.0 [73%]	3.0	0.0
	出力抑制不可	—[100%]	10.8	—	A(75)、B(2)、C(3)	—[100%]	10.9	—	A(75)、B(2)、C(3)	—[100%]	11.1	—	A(75)、B(2)、C(3)	—[100%]	10.8	—	A(75)、B(2)、C(3)	—[100%]	10.5	—	A(75)、B(2)、C(3)
合計		3.0	13.2	▲0.6	—	3.0	13.3	▲0.6	—	3.0	13.5	▲0.6	—	3.0	13.2	▲0.6	—	3.0	13.5	0.0	—

地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A（燃料貯蔵が困難）B（燃料調達体制に支障を来す）C（周辺環境に悪影響を及ぼす）

- (※) 差異理由  
 (a) 点灯需要供給力確保  
 (b) 設備不具合によりDSS不可  
 (c) 下池濁度制約により揚水運転不可  
 (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用  
 (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画  
 (f) 他の供給区域の受電可能量不足  
 (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約

日別の優先給電ルールに基づく抑制、調整状況（2024年4月）

(万kW)

優先給電ルールに基づく抑制、調整（1）		4月28日(日)				4月29日(月)				
燃料	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
調整力としてあらかじめ確保する発電設備等	石油	秋田※1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	石炭	能代※1	32.2	32.2	0.0		32.2	32.2	0.0	
		酒田※1	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		原町	16.1	16.1	0.0		16.1	16.1	0.0	
		新地	16.4	16.4	0.0		16.4	16.4	0.0	
	勿来※2	18.2	18.2	0.0		0.0	0.0	0.0		
系統電圧維持のため運転する発電所 ※1 北部系統に接続する発電所のうち、最大2台運転 ※2 福島系統に接続する発電所のうち、必要に応じ1台運転	LNG	八戸(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		新仙台(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		東新潟	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
		東新潟(コンバインド)	73.4	73.4	0.0		73.4	73.4	0.0	
		上越(コンバインド)	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	
(参考) LFC用蓄電池	西仙台変電所	2.0	2.0	0.0		2.0	2.0	0.0		
合計		156.3	156.3	0.0	—	138.1	138.1	0.0	—	
優先給電ルールに基づく抑制、調整（2）		4月28日(日)				4月29日(月)				
発電所	号機	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	揚水動力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
揚水発電機の揚水運転	第二沼沢	1	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0	
		2	▲ 23.0	▲ 23.0	0.0		▲ 23.0	▲ 23.0	0.0	
	合計		▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—	▲ 46.0	▲ 46.0	0.0	—
優先給電ルールに基づく抑制、調整（3）		4月28日(日)				4月29日(月)				
需給バランス改善用の蓄電設備の充電	南相馬変電所	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	充電最大電力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		▲ 4.0	▲ 4.0	0.0		
優先給電ルールに基づく抑制、調整（4）		4月28日(日)				4月29日(月)				
調整力としてあらかじめ確保していない発電設備等	発電所	最低出力①	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	最低出力①※2	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
	※2 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力 ( ) 内は、全設備運転時	※2 [出力率%]				[出力率%]				
	火力他	64.3 [19%] (258.4) [36%]	64.2 [19%]	▲ 0.1	(d)	111.0 [25.7%] (257.7) [36%]	100.3 [23%]	▲ 10.7	(d)	
	自家発電余剰	1.7 (9.7)	2.2	0.5	(e)	1.7 (9.7)	1.7	0.0		
合計		66.0	66.4	0.4	—	112.7	102.0	▲ 10.7	—	
優先給電ルールに基づく抑制、調整（5）		4月28日(日)				4月29日(月)				
長周期広域周波数調整 (連系統活用) ※3 空容量 = (運用容量) → 約定済み域外送電電力 - マージン (ΔkWマージン含む)	地域間連系線	前日15時時点 の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	前日15時時点 の空容量① ※3 (運用容量-マージン)	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
	北海道本州間連系設備	59.1 (45.0)	0.0	▲ 59.1	(f)	100.8 (46.0)	2.8	▲ 98.0	(f)	
	東北東京間連系線	161.8 (400.0)	0.0	▲ 161.8	(f)	0.0 (392.0)	0.0	0.0		
	合計	220.9 (445.0)	0.0	▲ 220.9	—	100.8 (438.0)	2.8	▲ 98.0	—	
優先給電ルールに基づく抑制、調整（6）		4月28日(日)				4月29日(月)				
バイオマス専焼電源	電源合計	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	合意した最低出力① ※4 [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	差異理由(※)	
	※4 発電設備の補修停止等を考慮した抑制日の最低出力	26.7 [63%]	26.7	0.0		26.7 [63%]	26.7	0.0		
	自家発電余剰	3.3	3.3	0.0		3.3	3.3	0.0		
合計		30.0	30.0	0.0	—	30.0	30.0	0.0	—	
優先給電ルールに基づく抑制、調整（7）		4月28日(日)				4月29日(月)				
地域資源バイオマス	電源合計	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	合意した最低出力① [出力率%]	前日計画②	差異 (②-①)	理由A~C毎 (発電所数)	
	出力抑制可	3.0 [73%]	3.0	0.0		3.0 [73%]	3.0	0.0		
	出力抑制不可	— [100%]	10.8	—	A(75)、B(2)、C(3)	— [100%]	11.3	—	A(75)、B(2)、C(3)	
	合計	3.0	13.8	0.0	—	3.0	14.3	0.0	—	

地域資源バイオマス出力抑制不可理由：A（燃料貯蔵が困難） B（燃料調達体制に支障を来たず） C（周辺環境に悪影響を及ぼす）

- (※) 差異理由
- (a) 点灯需要供給力確保
  - (b) 設備不具合によりDSS不可
  - (c) 下池濁度制約により揚水運転不可
  - (d) 翌日発電計画に基づいた発電出力を採用
  - (e) 自家発電設備など工場の生産調整に基づく計画
  - (f) 他の供給区域の受電可能量不足
  - (g) 燃料受入に伴うBOG消費のための発電機出力制約